



<<入院診療計画書・退院療養計画書>>

局所麻酔で悪性腫瘍の手術を受ける患者さまへ 当日入院

0
0

患者氏名 ○ 様 病名： 症状： 担当医： ○ 印 受け持ち看護師： 印

項目	1月0日		1月1日	1月2日	1月3日
	入院・手術前(当日)	手術後(当日)	手術後1日目	手術後2日目	退院日(予定日)
達成目標	・手術の準備ができる	・痛みが軽減または消失する	・痛みが軽減または消失する ・創部の処置ができる		・退院後の生活に不安なく退院できる
治療・薬剤 (内服)	指示された () 以外のお薬は普段通り内服してください		医師が回診で創部の状態を確認します 手術部位のテープは適宜医師が診察して、必要時交換します		<<退院後の生活について>> 創部の処置方法について、退院までにお伝えします 退院後も継続して処置を行うようお願いいたします 処置に必要な物品はドラッグストアで購入してください(病院の売店でも購入できます)
	点滴を開始します	抗生剤の点滴があります			
活動・安静度	特に制限はありません	手術室から車椅子で部屋に戻ります 看護師が確認して問題がなければ、病棟内を歩行できます	院内を歩行できます 創部を濡れないように保護してシャワーに入れます		入浴：特に制限はありません。医師の指示があるまでは、創部が濡れないように保護して入るようにしてください。医師から洗浄の許可があった場合は、泡で優しく洗つようしてください 食事：特に制限はありません 運動：医師からの指示がない場合は、特に制限はありません
食事	昼食から食事が出ます 特別な栄養管理の必要性 無		特に制限はありません		
排泄	制限はありません				
患者様およびご家族への説明	入院、手術について説明します 患者様識別のためのIDバンドを装着します 爪の長い方は切り、マニキュア・ジェルネイル・スカルプネイルも落としてください 指輪・時計・めがね・義歯・コンタクトレンズなどで外せるものは外してください 貴重品の管理は、ご家族でお願いします	手術後は看護師が適宜伺います 何かありましたら、遠慮なく申し出てください	<ul style="list-style-type: none"> ・創部の処置方法について、医師から指示が出たら説明を行います ・自身で処置を行えるように説明しながら一緒に行います 		《以下の症状がある場合は外来へ相談してください》 ・強い痛みが続く場合 ・創部の腫れ・赤み・膿がある ・創部の出血が続く、増える場合 ・38℃以上の発熱が続く場合 退院は、午前10時頃です IDバンドは退院時に看護師が外します 退院後のご相談・お問い合わせは、外来看護師が承ります



注1 場合によっては内容を変更することがあります。

上記内容について説明を受け、内容を理解し(同意します・同意しません)

年 月 日 患者氏名

(代理人の場合) 代理人名

(続柄)